

保証四季報

2019年

a quarterly information magazine



号

Contents

- ② 会長挨拶
- ③ セミナー開催のお知らせ
- ④ 保証動向・金融機関別保証状況・業種別状況・制度別状況
- ⑧ 金融機関紹介／三井住友銀行
- ⑩ ほしよれば
 - ・保証協会団信の加入年齢引き上げ
 - ・「働き方」が変わります
 - ・年末特別保証・年末特別保証一括（ランキング）
 - ・新制度のお知らせ
 - ・金融機関向け信用保証業務基礎講座の開催について
 - ・協会のイベント
- ⑭ 市町村紹介／奈良市



企業とともに未来を拓く



奈良県信用保証協会



年頭のご挨拶

奈良県信用保証協会

会長 松谷 幸和

平成31年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、平素より当協会の業務に格別のご支援とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本経済の状況は、企業収益が過去最高となるなか、設備投資は増加し、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな景気回復が続いています。

米国発の貿易戦争への懸念や、不安定な欧米の政治情勢等、不透明要素が残るなかでも、基本的に堅調な海外景気や、省力化投資需要の高まりなどを背景に、引き続き緩やかな回復が続くと期待されます。

県内の経済情勢につきましては、一部に弱さがみられるものの生産活動、雇用情勢などの改善により、総じて緩やかに回復しつつあります。

今後については、政府の経済政策の効果により、県内経済は回復するものと期待されますが、県内中小企業・小規模事業者を取巻く経営環境は、生産性の伸び悩みや経営者の高齢化の進行による休廃業の増加、ならびに人手不足の深刻化など懸念事項も依然として残っており、引き続き注視が必要です。

このような経済状況を踏まえ、当協会では、引き続き国や地方公共団体の施策に基づく各種政策保証の推進による金融支援や金融機関及び関係機関と連携し、経営支援・再生支援・創業支援に積極的に取り組み、中小企業・小規模事業者の皆様の「よき相談相手・よきパートナー」となることを目指して参ります。

また、中小企業・小規模事業者のライフステージの様々な局面で必要とされる多様な資金需要に対応するとともに、各ステージに応じた支援の拡充強化に取り組み、トータルサポートの出来る信用保証協会として、今後とも、地域に根差し、地域経済の発展を促し、生産性向上・地方創生に寄与するべく努めてまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年は平成最後の年であります。5月には元号変更という日本人にとって大変大きな行事が控えています。

新しい元号となり、「猪突猛進」の如く地域経済の活性化という目標に向かって一直線に突き進む勢いのある1年になりますように期待します。

最後になりましたが、本年が皆様にとって更なる飛躍の年となりますことを祈念致しまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

セミナー開催の
お知らせ

当協会主催のセミナーを開催します

*事業承継セミナー

中小企業のみなさまが事業承継を迎えるにあたり、いろいろな情報に流されことなく、正確な情報を確保し、自社にあった策をみつけていただくため、セミナーを開催します。経営者の方はもちろん、後継者の方でもご参加ください。

開催日時 平成31年2月15日（金）13：00～15：00

場 所 奈良ロイヤルホテル2階 春日の間
奈良市法華寺町254-1 ※隣接駐車場有り

定 員 50名（先着受付順）

セミナー内容
一部 講演【入門・事業承継の進め方】
二部【事業承継関連保証制度、
経営支援取り組みのご案内】

お申込方法 金融機関もしくはHP掲載チラシの裏面の参加申込書に記入の上FAX送信してください。



*女性のための創業セミナー

奈良県内において、創業をお考えの女性、創業して間もない女性起業家の方々を対象に創業セミナーを開催します。女性ならではの視点、強みを活かした「創業、起業」のお手伝いをさせていただきます。

開催日時 平成31年2月19日（火）13：00～17：00

場 所 ラ・ポーズの森 カフェ ラ・ポーズ
(近鉄新大宮駅 徒歩3分)

定 員 30名（先着受付順）

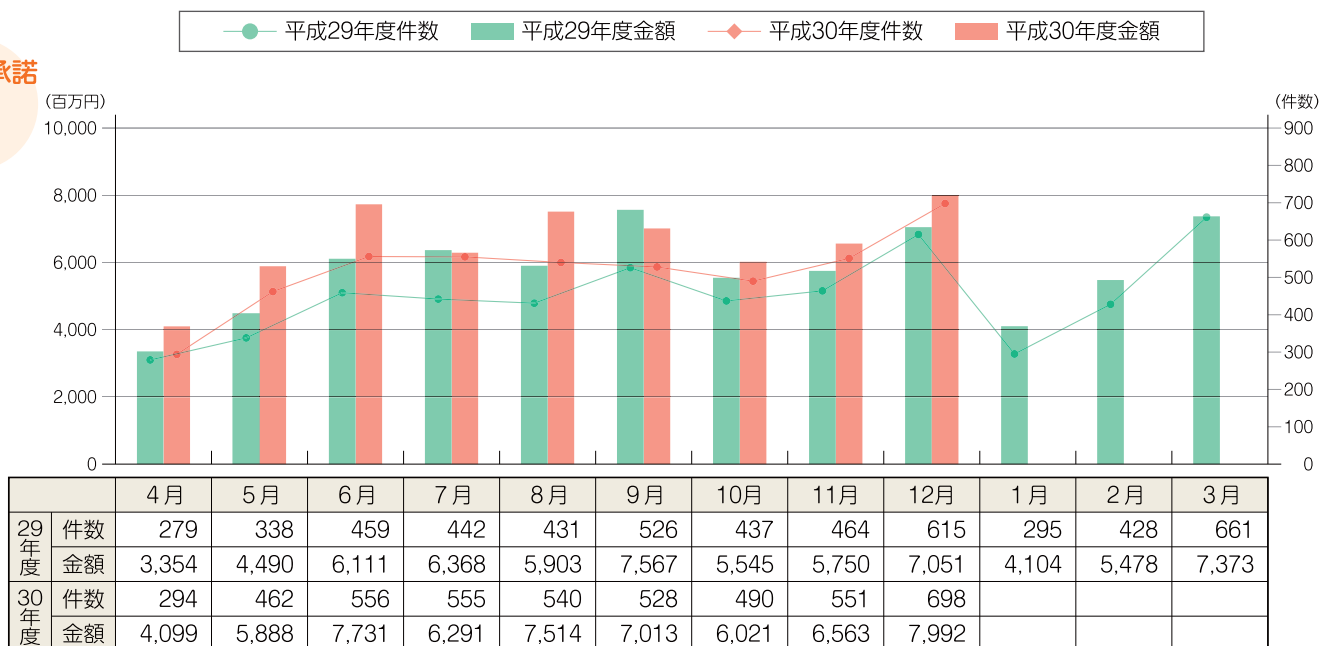
セミナー内容
・講演【あなたらしい起業とは】
・講演【「起業」「開業」のススメ】
・創業関連制度のご案内
・県創業制度のご案内
・交流会

お申込方法 金融機関もしくはHP掲載チラシの裏面の参加申込書に記入の上FAX送信してください。

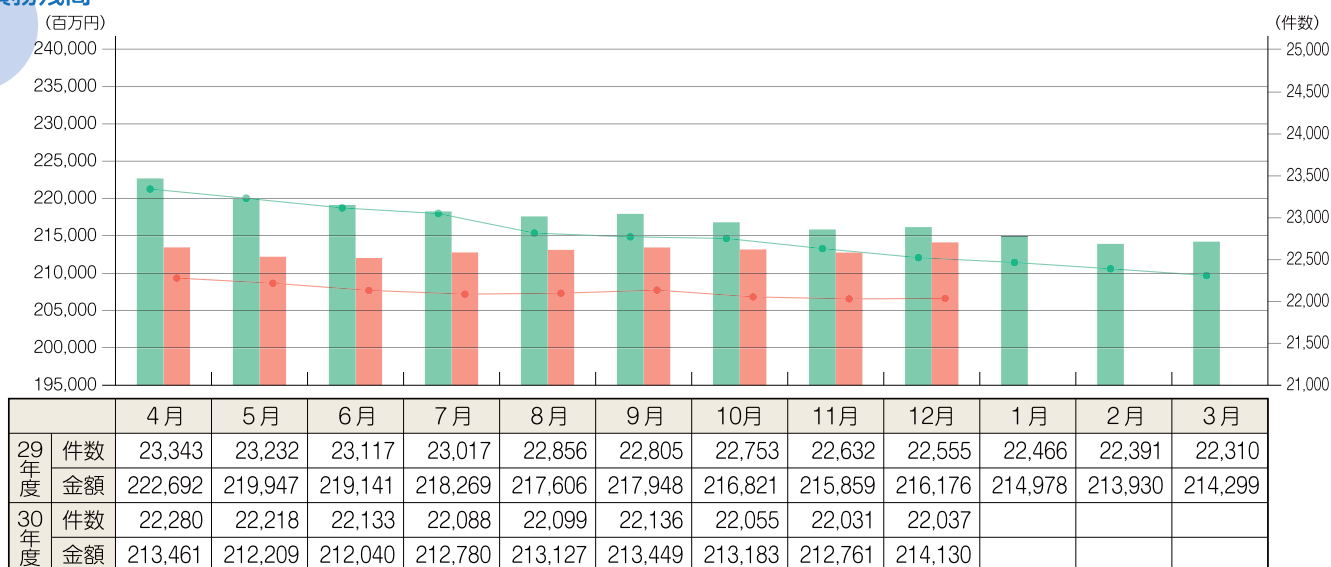


保証動向

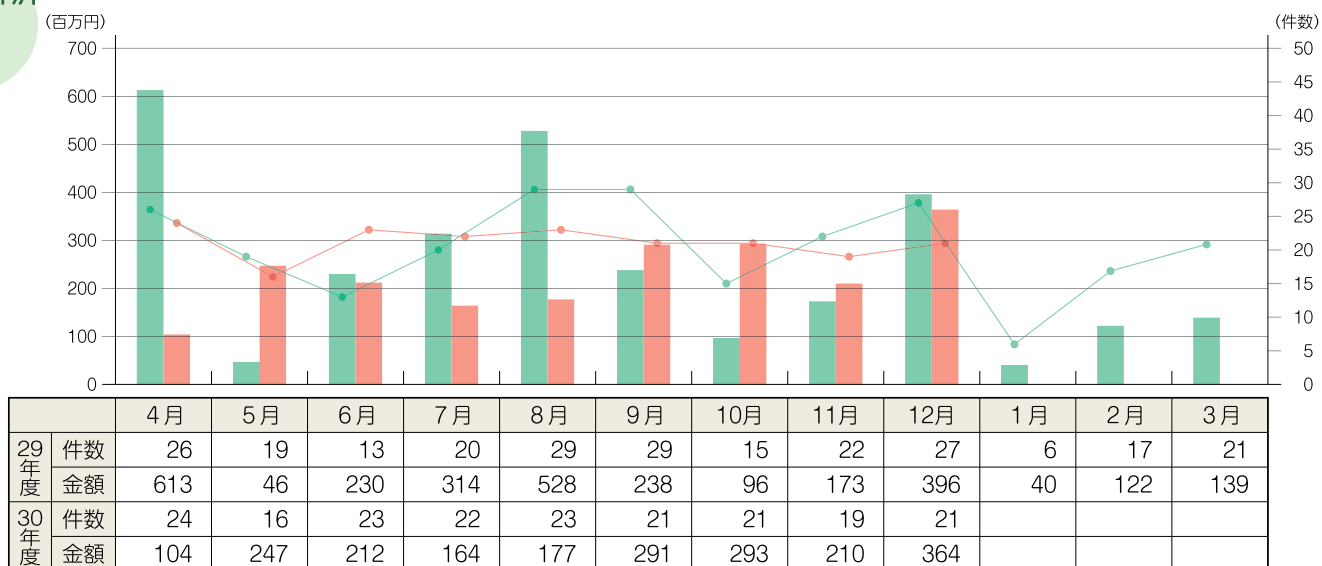
保証承諾



保証債務残高



代位弁済



平成30年度累計（平成30年4月～12月）

（単位：千円）

	保 証 承 諾			保証債務残高			代 位 弁 済		
	件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比
りそな銀行	68	1,615,173	75.6	677	10,761,174	89.2	6	225,762	177.2
三井住友銀行	41	1,563,000	193.7	184	3,980,039	119.2	1	38,686	1,473.0
三菱UFJ銀行	4	115,500	33.5	143	2,077,533	72.9	4	42,376	21.9
みずほ銀行	4	40,000	271.3	40	421,370	80.0	1	16,018	—
都市銀行	117	3,333,673	100.9	1,044	17,240,116	91.8	12	322,843	99.7
南都銀行	2,152	29,620,962	108.4	11,707	119,684,145	94.8	93	1,003,365	52.2
京都銀行	82	883,400	63.3	390	3,676,866	92.9	10	87,804	—
紀陽銀行	27	633,000	149.7	196	2,437,953	105.6	0	0	—
近畿大阪銀行	16	216,980	45.3	96	1,473,695	102.3	2	8,147	—
百五銀行	0	0	—	5	47,047	77.2	0	0	—
地方銀行	2,277	31,354,342	105.8	12,394	127,319,706	95.0	105	1,099,316	57.0
中京銀行	42	1,031,200	168.2	175	2,763,631	104.2	1	19,972	23.3
第三銀行	20	167,500	44.5	110	947,767	80.6	1	1,280	—
関西アーバン銀行	11	259,000	235.9	35	416,427	88.9	1	54,004	—
第二地方銀行	73	1,457,700	132.6	320	4,127,825	96.1	3	75,255	87.7
奈良中央信用金庫	987	10,116,396	127.3	3,319	26,644,783	115.4	21	166,424	244.1
大和信用金庫	896	8,574,740	127.2	3,629	25,652,158	106.6	32	263,600	154.3
奈良信用金庫	280	3,649,920	129.6	1,106	10,812,001	110.0	9	89,269	158.0
大阪シティ信用金庫	11	118,984	46.7	40	677,964	109.4	0	0	—
京都中央信用金庫	18	389,100	403.2	54	560,285	208.9	0	0	—
新宮信用金庫	5	42,000	40.0	27	239,770	100.8	0	0	—
北伊勢上野信用金庫	0	0	—	6	46,310	92.6	0	0	—
信用金庫	2,197	22,891,140	127.4	8,181	64,633,270	111.1	62	519,293	175.7
近畿産業信用組合	5	14,000	63.6	30	106,249	86.8	4	8,341	—
信用組合	5	14,000	63.6	30	106,249	86.8	4	8,341	—
商工組合中央金庫	5	60,800	57.5	68	703,227	82.0	4	34,787	—
政府系金融機関	5	60,800	57.5	68	703,227	82.0	4	34,787	—
合計	4,674	59,111,655	113.4	22,037	214,130,394	99.1	190	2,059,836	78.2



制度別保証状況

平成30年度累計（平成30年4月～12月）

（単位：千円）

保 証 制 度 名		保 証 承 諾			保証債務残高			代 位 弁 済		
		件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比
協 会 制 度	一般	1,224	22,309,835	95.0	5,854	73,630,991	103.1	46	541,154	113.9
	夏季特別	429	2,392,400	142.3	1,279	4,653,293	95.0	4	13,283	81.2
	夏季特別（一括）	47	302,000	253.8	38	259,400	320.2	0	0	—
	年末特別	371	2,057,200	78.4	1,330	5,409,663	93.7	5	15,298	57.2
	年末特別（一括）	71	471,400	118.4	63	450,900	127.4	0	0	—
	財務要件型無保証人	1	15,000	—	1	15,000	—	0	0	—
	短期継続保証制度	405	5,881,100	—	362	5,365,100	—	0	0	—
	フレッシュ15	111	495,500	177.2	254	938,419	203.3	0	0	—
	集約ローン	50	1,757,800	149.1	128	3,776,238	156.8	2	27,568	330.1
	当座貸越	35	743,000	190.5	106	1,813,683	95.4	0	0	—
	アドバンス当貸	41	1,428,000	123.6	95	2,880,000	107.3	0	0	—
	カードローン	33	187,000	56.2	132	711,121	92.9	0	0	—
	リトルカード	119	335,200	153.1	311	776,020	110.5	1	5,028	253.9
	経営安定関連（セーフティネット）	20	842,250	34.7	1,670	27,059,969	76.4	31	633,643	74.3
	創業関連	33	161,200	266.4	90	299,458	124.8	5	20,815	—
	創業等関連	8	80,500	—	24	126,492	113.5	0	0	—
	特定社債	22	1,520,000	85.6	85	4,515,680	149.2	0	0	—
	流動資産担保融資	1	92,000	100.0	3	215,626	98.8	0	0	—
	経営力強化保証	5	99,000	196.0	30	495,596	69.3	0	0	—
	改善サポート	6	291,000	141.3	59	1,772,991	108.2	0	0	—
	条件変更改善型借換保証	2	35,000	—	5	136,296	124.0	0	0	—
	経営力向上関連	6	370,000	375.6	11	553,982	3319.3	0	0	—
	全国小口	86	330,213	129.6	412	895,839	98.4	7	12,867	64.5
	無担保パワフル保証	134	4,676,000	122.0	951	19,819,221	94.1	4	130,804	79.0
	タイアップ50	10	261,000	35.8	206	2,820,624	83.1	0	0	—
	デラックス100	68	2,115,000	126.7	216	6,364,278	164.1	0	0	—
	事業性評価保証	30	478,000	—	29	446,298	—	0	0	—
	合計	3,368	49,726,598	115.0	14,989	178,859,021	99.5	131	1,806,888	81.9
県 制 度	経営強化	161	1,808,550	87.5	1,050	6,131,030	91.6	9	42,286	39.9
	小規模企業者支援資金	58	292,880	245.1	180	507,234	155.4	1	937	97.7
	地域産業振興	27	254,500	158.9	189	1,003,507	86.9	3	23,363	129.3
	セーフティネット	3	42,000	35.0	98	676,773	70.4	0	0	—
	改善サポート	2	59,000	147.5	11	288,691	99.1	0	0	—
	創業支援	92	538,611	192.7	313	1,190,726	141.8	6	13,470	256.3
	チャレンジ応援資金	110	1,798,356	170.6	311	3,974,244	160.0	1	10,775	—
	企業立地促進	6	671,220	47.7	57	3,926,929	114.9	0	0	—
	職場環境整備・新卒採用支援	1	20,000	666.7	6	61,323	138.0	0	0	—
	新エネルギー等対策資金	11	295,440	387.2	80	1,131,524	120.2	0	0	—
	既存事業者による宿泊施設開業支援	3	37,300	23.3	17	513,852	116.3	1	15,029	—
	宿泊施設増改築・設備整備支援	1	75,500	83.0	40	775,918	100.2	0	0	—
	研究開発支援資金保証	2	18,360	—	2	18,360	—	0	0	—
	合計	477	5,911,717	105.7	3,354	25,822,710	96.9	36	189,218	53.8
市 町 村 制 度	奈良市	241	971,620	90.7	1,018	2,611,666	89.4	6	20,479	84.2
	大和高田市	92	459,900	106.4	466	1,417,020	98.4	3	16,171	159.9
	大和郡山市	43	164,300	136.1	120	316,419	130.6	0	0	—
	天理市	45	150,850	84.2	218	490,591	93.7	2	5,228	71.8
	橿原市	183	748,060	152.3	692	1,624,932	110.7	3	4,754	26.9
	桜井市	48	230,400	132.0	212	531,112	105.4	0	0	—
	生駒市	47	281,100	110.4	253	955,662	96.2	5	10,061	385.8
	香芝市	34	142,300	71.4	243	541,928	100.0	2	3,985	59.2
	葛城市	23	72,800	104.7	112	200,289	87.3	0	0	—
	宇陀市	19	50,160	90.4	78	121,092	88.4	1	2,126	—
	田原本町	52	191,850	120.2	166	445,157	100.3	0	0	—
	吉野町	2	10,000	27.3	60	91,015	70.7	1	925	—
	合計	829	3,473,340	104.7	3,694	9,448,663	97.4	23	63,729	84.8

当年度中に保証利用のない制度については、表示を省略しています。そのため、合計が一致しない場合がございます。

業種別保証状況

平成30年度累計（平成30年4月～平成30年12月）

（単位：千円）

業 種 名		保 証 承 諾			保証債務残高			代 位 弁 済		
		件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比
製造業	製造業ゴム・プラスチック工業	95	2,183,700	111.5	563	9,243,757	101.2	2	2,468	—
	ゴム製品製造業	28	487,500	173.2	106	1,374,251	115.5	0	0	—
	その他の工業	169	1,483,570	94.5	749	5,214,183	96.7	0	0	—
	ソフトウェア業	17	173,500	244.4	77	366,355	101.6	0	0	—
	化学工業	7	112,000	54.3	101	1,645,228	79.9	0	0	—
	家具・建具工業	34	287,450	118.1	150	1,300,689	88.8	1	7,629	44.4
	機械工業	53	872,180	100.5	335	4,056,203	94.7	0	0	—
	金属工業	75	1,279,840	84.8	453	6,040,767	91.5	0	0	—
	紙工業	19	344,800	195.7	86	1,090,477	94.4	0	0	—
	車両工業	10	219,700	44.7	56	989,963	93.7	0	0	—
	情報処理サービス業	1	4,800	24.0	6	50,823	85.2	0	0	—
	食料品工業	67	873,097	87.5	376	5,335,590	95.9	0	0	—
	製版・製本業	2	9,000	360.0	10	28,007	69.5	1	2,268	—
	繊維品工業	121	1,537,091	107.3	624	5,974,859	90.4	17	263,543	80.4
	船舶工業	0	0	—	1	4,469	63.6	0	—	—
	電気機器工業	16	178,200	106.7	87	1,354,397	84.9	0	0	—
	農林漁業	1	3,000	100.0	4	8,743	86.6	0	0	—
	皮革工業	10	274,700	99.5	42	759,284	91.4	0	0	—
	木材・木製品工業	82	966,500	107.3	414	4,373,796	88.7	7	161,546	50.6
	窯業	20	490,500	189.0	131	2,219,102	101.5	0	0	—
製造業 計		827	11,781,128	103.0	4,371	51,430,942	94.3	28	437,454	52.1
木材伐出業		14	89,000	119.9	62	427,309	95.6	0	0	—
建設業		1,241	16,501,040	121.5	5,319	50,723,187	100.0	39	358,598	73.1
卸売業		454	6,082,710	96.1	2,320	25,708,883	96.1	34	669,574	127.8
小売業		656	7,467,184	120.8	3,058	26,525,685	102.2	37	246,758	50.7
飲食店		260	1,840,280	122.6	1,082	5,836,778	108.4	16	67,804	186.5
不動産業		182	2,429,660	104.3	818	7,871,007	108.0	1	93	1.9
運送業		141	3,087,550	92.5	825	13,194,632	98.9	5	53,439	184.7
物品預り・駐車場業		3	12,500	—	14	70,402	93.6	0	0	—
電気・ガス・熱供給・水道業		11	159,300	534.6	42	389,710	130.5	0	0	—
印刷業		30	554,200	131.2	173	2,108,050	102.4	0	0	—
出版業		4	69,000	—	15	151,412	167.7	0	0	—
サービス業	その他のサービス業	0	0	—	3	16,679	66.4	0	0	—
	その他の運輸サービス業	12	112,450	30.9	56	876,448	99.4	0	0	—
	その他の技術サービス業	63	698,000	118.3	261	1,870,421	107.2	1	6,431	—
	その他の事業サービス業	70	879,200	173.0	319	2,228,959	114.7	1	7,462	87.0
	その他の生活関連サービス業	60	666,500	208.7	243	1,850,965	106.1	1	1,618	4.2
	医療・福祉業	222	2,614,210	142.0	1,055	8,474,331	105.3	3	12,967	—
	映画・娯楽業	7	67,500	53.1	58	486,537	78.2	5	80,616	—
	教育・学習支援業	38	242,100	87.8	169	815,198	106.8	2	21,536	—
	広告業	21	175,673	93.7	68	409,169	108.1	1	9,448	—
	宿泊業	22	334,920	179.3	195	2,697,120	99.1	2	21,341	—
	情報通信サービス業	4	13,000	56.3	27	79,711	104.2	0	0	—
	職業紹介・労働者派遣業	9	208,000	118.9	29	514,324	108.1	0	0	—
	専門サービス業	72	291,800	109.0	310	953,069	94.0	3	12,961	4,598.4
	洗濯・理美容・浴場業	147	1,236,900	193.4	579	3,126,431	110.4	7	37,644	58.7
	廃棄物処理業	37	741,700	92.5	234	2,916,969	93.9	0	0	—
	物品賃貸業	35	514,800	127.9	134	1,316,362	112.9	0	0	—
	放送業	0	0	—	1	6,320	55.9	0	0	—
	旅行業	7	49,000	125.6	30	158,115	95.5	0	0	—
サービス業 計		826	8,845,753	130.9	3,771	28,797,127	103.9	26	212,023	126.1
保険媒介代理業		1	18,730	48.6	56	141,470	85.7	0	0	—
郵便業		9	500	—	1	500	30.8	0	0	—
通信業		1	20,000	—	2	20,197	100.4	0	0	—
インターネット附随サービス業		5	55,500	142.3	19	116,603	93.2	4	14,094	—
合計		4,674	59,111,655	113.4	22,037	214,130,394	99.1	190	2,059,836	78.2

廃業等により業種分類できないものがある為、合計が一致しない場合がございます。前年度比につきましては、一致しない場合がございます。

株式会社三井住友銀行

奈良エリア



支店エリア について

当エリアは、奈良県内の6支店（奈良、学園前、生駒、平城、大和王寺、大和郡山）を統轄している組織で、奈良県全域及び隣接する京都府木津川市・相楽郡、三重県伊賀市・名張市、大阪府四条畷市の一部という広域地盤を営業エリアとしております。メインとなる奈良県は観光産業、長い歴史を持つ伝統産業、各地域ごとにそれぞれの発展を遂げてきた地場産業や最新技術を有する電機機械産業などが混在している地域です。今後、奈良市中心部の再開発、JR新駅の開業、京奈和道の全線開通など、県内外に対するアクセス向上が見込まれ、将来的にはリニアの開通も計画されており、国際文化観光都市としての更なる発展の可能性のある地域となっています。

支店の方針・特徴



エリア支店長
萩谷昌広氏

当エリアがある奈良支店は、昭和21年に奈良市上三条町の場所で開催、その後昭和29年より現在地にて営業をしており、開設以来72年と奈良県内にある支店の中では一番歴史のある拠点です。現在のエリア体制は平成26年にスタートし、今期で5年目に入っています。

中小企業のお客さまに対しては、「経営者の顔」、「株主の顔」、「資産家の顔」、「家族の顔」という4つの顔を意識しながら経営課題やニーズを共有し、法人・個人の両面より様々な角度でスピーディにソリューション提案を行うことに努めており、全員がそのために日々の自己研鑽にも取り組んでいます。

保証協会付融資についてはお客さまのニーズに合わせて積極的に保証制度を活用・提案し、成約に繋がった結果、前年度は協力店舗表彰を受賞することができました。今後も引き続き全員一丸となって、これまで以上にお客さまのニーズ把握に努め、保証制度を活用すべく取り組んで参ります。



行員紹介

当エリアの法人業務推進を担っている営業推進グループのメンバーを紹介します。

地域No1を目指し日々活動するメンバーは、担当者5名、全員の事務を一手に担う女性2名、これから担当先を持つことになる入社1年目の最若手2名の合計9名です。

担当者はベテランから若手まで幅広い年齢構成となっており、若手担当者には中堅担当者が「アンカー（頼みの綱、心の支え）」として付き、単に実務指導だけでなく、「基本行動、心構えの徹底」や「成長への動機付け（メンタリング）」を日々行いサポートしています。エネルギーな若手の成長・頑張りは組織の活性化にも良い刺激を与えてくれており、今後ますますの飛躍を期待しています。

また、中堅担当者は経験豊富なベテランから都度アドバイスをもらい、着実に経験値の積上げを行っており、仲間同士で切磋琢磨し、全員が個々の成長と団結力のある強いチームを目指して営業活動に取り組んでいます。

これからも金融サービスのプロ集団として、これまで以上にお客さまの経営課題、多様化するニーズにレベルの高いサービスをスピーディに提供していけるようSMB Cグループ一丸となって全力を尽くして参ります。地域中小企業への円滑な金融サービス提供、地域社会の発展・成長支援のためには貴協会と連携していくことが不可欠であることから、今後も引き続きご指導、ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

奈良エリアプロフィール

沿革

- ・ 昭和21年10月1日
奈良市上三条町に
奈良支店として開設
- ・ 昭和29年5月31日
現在地へ新築移転
- ・ 平成26年4月1日
エリア体制スタート

住所

奈良市角振町35番地

エリア支店長
萩谷昌広

職員数
36人

男女比
男 20人
女 15人

平均勤続年数
7.6年

ほしよれぽ

■保証協会団信の加入年齢の引上げについて

平成31年4月1日（告知日）から、保証協会団信の加入年齢が引上げられます。なお、継続期限については、平成31年4月1日時点で団信に加入している方も継続期限引上げの対象となります。新様式の申込書については、「保証協会団信」担当（一社）全国信用保証協会連合会より追って送付致します。

お知らせ

	変更前	変更後
加入年齢 (団信加入を申し込める年齢の範囲)	満20歳以上 満66歳未満	満20歳以上 満71歳未満
継続期限 (団信に加入継続できる上限の時期)	満70歳となった日の属する 弁済責任期間の末日まで	満75歳 となった日の属する 弁済責任期間の末日まで

■「働き方」が変わります

2019年4月1日から働き方改革関連法が順次施行されます。詳しい内容は、厚生労働省より働き方改革関連法のポイントを記載したリーフレット（「働き方」が変わります!!）をご参照ください。

事業主の皆さまへ

「働き方」が変わります!!

2019年4月1日から
働き方改革関連法が順次施行されます

- 施行：2019年4月1日～ ※中小企業は、2020年4月1日～

時間外労働の上限規制が導入されます！

時間外労働の上限について、**月45時間、年360時間**を原則とし、
臨時・特例的な事情がある場合でも年720時間、月100時間未満（※1）とし、
残業月平均80時間（※2）を限度に設定する必要があります。
※1：時間外労働が20時間を超える場合は、労働時間短縮に努めていただく等の措置を
厚生労働省HPに掲載しています。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html
- 施行：2019年4月1日～

年次有給休暇の確実な取得が必要です！

使用者は、10日以上の年次有給休暇が付与される全ての労働者に対し、
毎年5日、時季を指定して有給休暇を付与する必要がある。
※時季指定の仕方など、具体的な付与の仕組みをまとめた資料を厚生労働省HPに掲載しています。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html
- 施行：2020年4月1日～ ※中小企業は、2021年4月1日～

**正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の
不合理な待遇差が禁止されます！**

同一企業内において、
正規雇用労働者と非正規雇用労働者（パートタイム労働者、有期雇用労働者、派遣労働者）の間で、
基本給や賞与などの個々の待遇ごとに不合理な待遇差が禁止されます。

「働き方」に関する詳細・お悩みは【相談窓口】へ
改正法の詳細は厚生労働省HP『「働き方改革」の実現に向けて』をご覧ください。
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322.html>

厚生労働省 中小企業庁

相談窓口のご案内

働き方改革関連法に関する相談については、以下の相談窓口をご活用ください。

労働基準監督署 労働時間相談・支援コーナー	時間外労働の上限規制や年次有給休暇などに関する相談に応じます。 ※相談窓口：労働基準監督署 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html
都道府県労働局 労働時間相談・支援コーナー	正規雇用労働者と非正規雇用労働者（パートタイム労働者・有期雇用労働者・派遣労働者）の間の不合理な待遇差の解消に関する相談に応じます。 ※相談窓口：都道府県労働局 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html
働き方改革推進支援センター	働き方改革関連法に関する相談のほか、労働時間管理のノウハウや賃金制度等の見直し、就業法の遵守など、労働管理に関する課題について、社会保険労務士等の専門家が相談に応じます。 ※相談窓口：働き方改革推進支援センター https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html
産業保健総合支援センター	医師による業務指導等、労働者の健康確保に関する課題について、産業保健の専門家が相談に応じます。 ※相談窓口：産業保健総合支援センター https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html
よろず支援拠点	生産性向上や人手不足への対応など、経営上のあらゆる課題について、専門家が相談に応じます。 ※相談窓口：よろず支援拠点 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html
商工会 商工会振興 中小企業団体中央会	経営改善・金融・税務・労務など、経営全般にわたって、中小企業・小規模事業者の取組を支援します。 ※相談窓口：全国商工会振興一斉 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html ※相談窓口：全国商工会振興一斉 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html
ハローワーク	求人支援に向けたコンサルティング、事業所内研修や就業指導などを実施しています。 ※相談窓口：ハローワーク https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html
雇用労働環境改善支援センター	雇用関係に特化した支援機関として、個々の雇用関係のニーズに応じて、総合的なサポートをします。 ※相談窓口：雇用労働環境改善支援センター https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322_00001.html

その他相談窓口



■平成30年度「年末特別保証」「年末特別保証一括」実績報告

(平成30年12月末時点)

平成30年度「年末特別保証」「年末特別保証一括」につきまして、金融機関の皆さまには積極的に取り組みいただき誠にありがとうございました。中小企業・小規模事業者の年末の資金需要に対し、多数のご利用をいただきました。

今後とも引き続き保証付き融資の積極的な取り組み及び適正保証にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



取扱期間

平成30年10月1日～平成30年12月28日

(当協会申込受付分まで)



「年末特別保証」及び「年末特別保証一括」 上位保証承諾金額ランキング

【年末特別保証】

(単位：千円)

	金融機関店舗名	保証承諾	
		件数	金額
1	南都銀行 学園前支店	13	74,800
2	奈良中央信用金庫 法隆寺支店	6	60,000
2	南都銀行 生駒支店	9	60,000
4	南都銀行 天理支店	9	59,300
5	南都銀行 西大寺支店	5	55,500
6	大和信用金庫 榛原支店	11	53,000
7	大和信用金庫 樺本支店	11	48,500
8	奈良中央信用金庫 ますが支店	8	47,000
8	南都銀行 畝傍支店	8	47,000
10	南都銀行 筒井支店	5	46,000

【年末特別保証一括】

(単位：千円)

	金融機関店舗名	保証承諾	
		件数	金額
1	奈良中央信用金庫 香芝支店	9	39,000
2	大和信用金庫 本店	4	33,000
2	奈良中央信用金庫 高田支店	6	33,000
4	大和信用金庫 天理支店	4	22,500
5	大和信用金庫 香芝支店	3	22,000
6	奈良中央信用金庫 本店	3	20,000
6	南都銀行 箸尾支店	2	20,000
8	南都銀行 大宮支店	2	18,000
9	奈良中央信用金庫 ますが支店	2	15,000
9	奈良中央信用金庫 結崎支店	2	15,000

■保証制度の新設について

新設

下表のとおり、保証制度が新設されました。

制 度 名	桜井市宿泊事業者融資保証
申込人資格要件	次の(1)から(8)に掲げる条件を全て備えているもの (1)旅館業法（昭和23年法律第138号）第2条第2項に規定する旅館・ホテル営業を営む者、同法同条第3項に規定する簡易宿所営業を営む者または住宅宿泊事業法（平成29年法律第65号）第2条第4項に規定する住宅宿泊事業者であること。 (2)次のいずれかに該当すること。 ア 個人にあつては、桜井市に住所を有していること。 イ 法人にあつては、桜井市に引き続き6ヶ月以上事業所を有しており、桜井市に法人登録されていること。 (3)引き続き6ヶ月以上同一事業を行っていること。 (4)市税等を完納していること。 (5)旅館業法に基づく許可を受けていることまたは住宅宿泊事業法に基づく届出を行っていること。 (6)風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業の用途に供する施設でないこと。 (7)本制度及び桜井市中小企業融資保証制度による融資の残高がないこと。 (8)反社会勢力（暴力団員等）に該当しないこと。
保証限度額	3,000万円
保証割合	責任共有対象
対象資金	運転、設備、運転設備
返済方法	元金分割返済
保証期間	運転：10年以内 設備：10年以内 運転設備：10年以内（据置期間はそれぞれの期間のうち6ヶ月以内）
保証料率	0.45%～1.90%（市が7割負担します。）
担保	原則として徴求しない
保証人	原則として法人の代表者を除き徴求しない
借換・併用	他の桜井市制度との併用は不可。 次の条件を満たす場合、借換での利用可。また借換は同制度での借換（巻き直し）も可。 ・実行中の桜井市制度の保証残高が半額以下であること。 ・実行中の桜井市制度を完済条件とすること。 ・実行中の桜井市制度で繰上返済を除く条件変更（期間延長等）をしていないこと。 ・実行中の桜井市制度で事故報告受付後及び延滞回数2回以上でないこと。

ほしよれぽ

■金融機関向け信用保証業務基礎講座の開催について

第7回金融機関向け信用保証業務基礎講座を開催しました。本講座は金融機関の若手職員の方々に信用保証協会業務に対する基本的な事項について理解を深めていただき、今後の適正保証の推進及び業務の円滑化に繋げる目的で行われています。今年度は、奈良県と5行、4庫の金融機関から82名の方にご参加いただきました。

前半は保証協会のあらましや保証審査業務から期中管理、代位弁済業務についての説明を当協会職員が行い、後半は事例研究を2題取り組んでいただきました。参加者の方からは、「グループで事例研究を行うことで、他行職員さんの意見が聞くことができて良かったです」「融資担当をする中で必ず経験する業務なので、ヒアリングすべき事項がよくわかりました」「協会からの目線を考えることで、迅速に融資の対応が出来るようになると感じました」等のご意見をいただきました。

業務ご多忙の中、多数の方々にご参加いただき、誠にありがとうございました。

開催日

<北部地区> 平成30年11月13日（火） ホテルリガーレ春日野（奈良市）
<南部地区> 平成30年11月15日（木） 橿原オークホテル（橿原市）

内 容

- ・ 県制度の案内：奈良県地域産業課
- ・ 座学（協会のあらまし、信用保証取引と約定書、事故報告、代位弁済等）
- ・ 事例研究（保証審査業務の班別事例研究 2題）
- ・ 意見交換会等

事例研究における検討内容（一部）

- 「創業保証について」
- ・ 創業までの経緯について（事前相談）
- ・ 事業について（創業計画策定）
- ・ 申込について（制度の選択・申込受付・審査）
- ・ 必要書類・確認事項について

▼当協会 部長による挨拶（北部）



▼班別討議の様子（北部）



▼班別討議の様子（南部）



▼発表の様子（南部）



当協会のイベント

● ビジネスフェアへ出展いたしました

下記のビジネスフェアに共催企業として相談ブースを出展いたしました。
当協会職員が各種相談をお受けしたりパンフレットを配布するなど、保証制度や創業支援について積極的にPRしました。

各ビジネスフェアでは同時に、県内の地場産品の展示・販売などの多彩なイベントや、講演会・交流会が行われたこともあり、多数のご来場がありました。
今後もビジネスフェアや交流会に積極的に参加し、中小企業支援に取り組んでまいります。

ビジネスマッチなら 「かしはらビジネス商談会」 ～地域の魅力発見フェア～

- 【主 催】 橿原商工会議所、
奈良県商工会連合会
【開催日】 平成30年10月17日(水)、18日(木)
【場 所】 橿原神宮崇敬会館



「大和高田魅力産業 創造フェア2018」

- 【主 催】 大和高田商工会議所
大和高田魅力産業創造フェア実行委員会
【開催日】 平成30年11月10日(土)、11日(日)
【場 所】 奈良県産業会館



● 「駆け抜けた蘇芳(すほう)色のTシャツ」



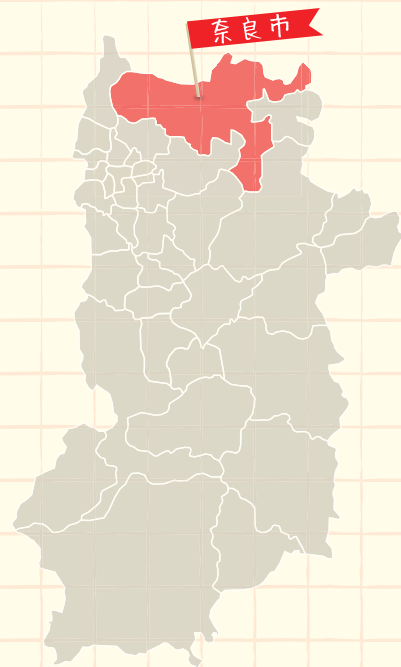
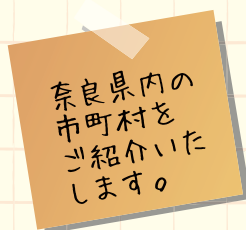
(国重要文化財)でした。

マラソン日和の好天に恵まれ、1万8千人のランナーたちが出場する中、当協会からは8名の職員(フル2名、10キロ6名)が参加しました。

12月9日(日)に「奈良マラソン2018」が開催されました。アップダウンがいくつもあるハードコースですが、奈良公園・東大寺・春日大社といった観光名所を横目に走るコースや、奈良にゆかりのあるものをモチーフにした、毎年変わる完走メダルで、外国の方々にも人気のマラソン大会です。

今年の完走メダルのモチーフは、奈良を代表するお祭りのひとつ「春日若宮おん祭」での舞楽の演奏に用いられた「鼈太鼓(だだいこ)」

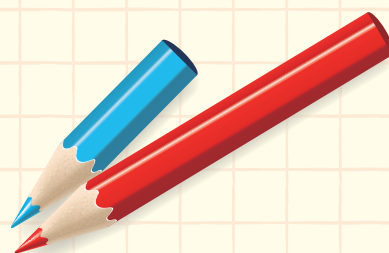




奈良市は明治31年に市制を施行し、平成30年に市制施行120周年を迎えました。
平成10年12月に市内8つの文化資産群が「古都奈良の文化財」としてユネスコの世界遺産に登録され、現在では年間1500万人を超える観光客が訪れる観光都市となっています。

市内西部は駅周辺に都市機能が集まる閑静な住宅街、東部は豊かな自然に恵まれた高原地域となっています。

中心市街地には商店やオフィスが建ち並び、新たな産業を担う起業家や事業者を支援する取り組みも進められています。



興福寺

世界遺産の興福寺の中金堂が約300年ぶりに再建されました。

和銅3年(710年)、藤原不比等が平城京へ前身の厩坂寺(うまやさかでら)を移転したもので、藤原氏の氏寺として、藤原一族の隆盛とともに寺勢を拡大しました。



奈良町にぎわいの家

「奈良町にぎわいの家」は大正6年に建築された町家で、当時の暮らしや文化を体感できる施設として、かまどの復原などの改修を経て平成27年4月にオープンしました。

町家の空間を活かしたイベントや伝統行事などを行い、奈良町の生活文化を発信することで、観光客、地域住民、学生など様々な人が集い、楽しみ、伝え合う場として活用しています。入館無料ですので、どうぞお気軽にお越しください。



梅の郷 月ヶ瀬温泉



四季折々の景色を眺めながらの、展望露天風呂・内風呂・サウナ・お食事などゆったりとした時間を過ごせる山間の温泉です。

奈良ゆかりの商品紹介

奈良で生まれた、新しいお菓子を紹介します。奈良らしいデザインでお土産にも最適です。

ならBonbon/ドネードゥガトー

奈良の自然の味を大切に、美味しさを追求することを目指して商品開発をおこなった「ならBonbon」。合成着色料などを使わない、自然の素材の色・香り・味を追求した飴は、奈良時代に伝わったとされる蹴鞠をモチーフに形作られています。容器の瓶は、台所や机上に置いてもオブジェのように楽しめるよう、奈良にまつわる絵柄が描かれています。



奈良市の特産品

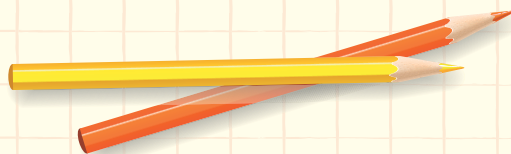
大和茶

奈良市東部は大和高原の一部に属し、標高200～500mの山間地で、日照時間が短く、朝晩の温度差も大きいので、茶葉はゆっくりと育ち、香り高い良質なお茶を生み出し「大和茶」として出荷されています。



古都華

奈良を代表するイチゴ、「古都華」。平成23年に品種登録された新品種で生産量はまだまだ少ないですが、鮮やかな赤色をした大きめの果実、そしてその濃厚な甘みは一度食べればやみつきになります。



choco-ne(ショコネ) / 株式会社ケーサーコミュニケーション Lilionte(リリオンテ)

日本発祥のラムネ菓子を様々なフレーバーチョコで包み込んだ「choco-ne(ショコネ)」。ラムネ菓子の懐かしい酸味とチョコレートの甘さが調和したちょっと新感覚なお菓子です。奈良県産のイチゴやお茶、しょうが、大和橘など奈良らしいフレーバーも含め全18種。

色鮮やかなデザインキューブのパッケージは、小物入れとしてもお楽しみ頂けます。

本店

〒630-8668
奈良市法蓮町163-2

保証課 TEL (0742) 33-0552
FAX (0742) 33-0553

経営支援室 TEL (0742) 33-0559

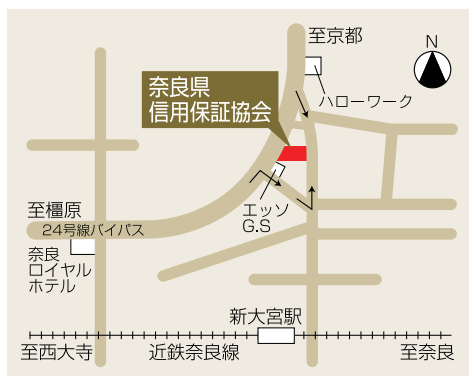
代位弁済グループ TEL (0742) 33-0555

管理課 TEL (0742) 33-0554
FAX (0742) 33-3883

総務課 TEL (0742) 33-0551
FAX (0742) 35-4501

企画情報課 TEL (0742) 33-0548
TEL (0742) 33-0710
FAX (0742) 33-6606

検査室 TEL (0742) 33-0512



高田支店

〒635-0015
大和高田市幸町2-33
(奈良県産業会館内)

TEL (0745) 22-9551
FAX (0745) 22-9558

